

# ちゅうい ヒアりに注意

ヒアリは、<sup>なんべいしゅっしん</sup>南米出身のちい小さなアリです。

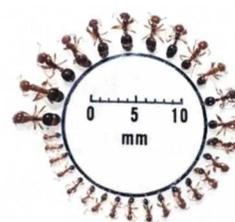
これまで日本ではみつかっていませんでしたが、  
2017年以降、12の都道府県でみつかりました。  
外国からきたコンテナの中や、港の近くの  
地面にいました。



## みわ かつ 見分け方

- ・ <sup>あかちやいろ</sup>赤茶色で、ツヤツヤしている。おしりの色は暗め。
  - ・ <sup>いろいろ</sup>色々な大きさのアリが混じっている（2.5-6.0mm）。
  - ・ <sup>つち</sup>土で塚を作って集団で暮らす。
- <sup>ちゅうい</sup>注意：塚をつつくと、ワッと出てきて集団で刺します。

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

あやしいアリがいたら、近づかない、触らないようにしましょう。

## アりに刺されたら

すぐに大人に相談しましょう。

ヒアリだったら、刺されると、とっても痛いんです。かゆみ、じんましん、息が苦しい、ふらふらするなど体の変化が出ることもあります。

## 先生方、保護者の方へのお願い

ヒアりに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団にいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

アリ塚

